

募集
テーマ

「私の提言」募集

働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-の
実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと

組合の
取り組みを
伝えたい!

地域をさらに
活性化したい!

安心して
働ける
職場環境に
したい!

希望をもって
働ける
社会にして
ほしい!

社会が変化し、価値観が多様化する中、連合は新しい労働運動のスタイルの構築をめざしています。希望あふれる未来に向けて、連合・労働組合に求められることは何か具体的な提言を募集します。皆さまの幅広い視野からのご意見や労働組合の取り組みなど、様々な切り口の提言をお待ちしています。



応募資格

どなたでも応募いただけます

- 学生の方、一般の方など、どなたからの応募も歓迎いたします。組合員、組合役職員、組合OB・OGもちろん応募できます。
- 共同での執筆によるご応募も歓迎いたします。

応募締切

2024年7月22日(月)

結果発表

2024年9月20日(金)

表彰

優秀賞	1名	表彰盾と副賞	20万円
佳作賞	若干名	賞状と副賞	10万円
奨励賞	若干名	賞状と副賞	3万円
学生特別賞	1名	賞状と副賞	12万円 奨学金1万円×12ヶ月

☆連合第93回中央委員会(2024年10月3日)で表彰予定。
☆学生特別賞は、2024年9月時点で、大学院、大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、専修学校、各種学校など、各学校に在籍している方が対象となります。
☆応募者には、もちろん記念品を進呈(入賞者および審査対象外となった方を除く)。

詳細は裏面をご確認ください。ホームページからもご覧いただけます。



応募について

すべての働く仲間が安心して働き、暮らすことができる社会の実現に向けて、働くことの周辺で起こっている困りごとや、その解決のために労働組合に何をしてほしいか、希望あふれる未来にしていきたいために、労働組合やそのナショナルセンター（全国組織）である連合の役割とは何か、具体的なご意見をお待ちしています。
ご所属の労働組合が取り組んでいる有意義な活動や、働く現場の課題意識なども、この機会にぜひお寄せください。

応募テーマ 働くことを軸とする安心社会—まもる・つなぐ・創り出す—の実現に向けて連合・労働組合が今取り組むべきこと

- ★ 提言は**オリジナルで未発表のもの**に限ります。
(新聞・雑誌・書籍・報告書などに発表されたものは応募できません)
- ★ 字数は、「6,000～8,000字程度」を目処に、「上限10,000字」とします。
- ★ 下記応募フォームからの応募を原則とします。
- ★ **募集要項を教育文化協会ホームページで必ずご確認ください。**
- ★ **書き方について規定を著しく逸脱する場合は審査対象外となりますのでご注意ください。**

提言のキーワード 例 この他の切り口や働く現場からの視点の応募也大歓迎!

- 行動変容
- 貧困と格差
- 持続可能な財政・社会保障
- 地域社会
- ジェンダー平等
- 仲間の拡大
- デジタル化
- セーフティネット
- 労働運動の未来
- 人口減少
- 多様性
- 労働組合の役割

応募先



「私の提言」募集の
ホームページはこちら

教育文化協会 私の提言 検索



「私の提言」の成り立ち

連合は「山田精吾顕彰会の論文募集」事業を継承し、2004年から「私の提言 連合論文募集」をおこなってきました。山田精吾顕彰会は、連合初代事務局長であり、労働界の統一、発展に生涯を捧げられた故・山田精吾氏の遺志を受け継ぐため、ご遺族から寄贈された資金を基に1997年に設立されたもので、労働運動功労者の表彰や若手活動家の育成などに取り組んできました。

故・山田氏は「理想は高く、目線は低く」の現場からの視点、友愛と連帯に裏打ちされた団結の大切さを持ち続け、労働者の組織化、労働条件の向上などに大きな足跡を残されました。

お問い合わせは
こちらまで



お問い合わせ先

公益社団法人 教育文化協会 第21回「私の提言」募集係

E-Mail: info-ilec@sv.rengo-net.or.jp

電話: 03-5295-5421 FAX: 03-5295-5422

日本労働組合総連合会(連合)

連合(日本労働組合総連合会)1989年に結成された日本の労働組合の全国中央組織(ナショナル・センター)です。
約700万人の仲間が加盟しており、すべての働く人たちのために、雇用とくらしを守る取り組みを進めています。

<https://www.jtuc-rengo.or.jp>

公益社団法人 教育文化協会

教育文化協会は連合とその構成組織等によって設立されました。
教育・文化事業を通して働く仲間とその家族を応援しています。

<https://rengo-ilec.or.jp>